

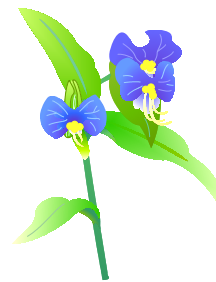


宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校附属中学校学校だより 第5号 (H23.5.30)

宮崎県都城市妻ヶ丘町27-15

TEL: 0986-23-0223 FAX: 0986-24-5884

校長 前田 哲司



# しつ じつ ごう けん 質実剛健

「実力と気品をそなえ、たくましくあれ！」

## 応援メッセージ 「努力は裏切らない！」

ピンチを救ってくれるのは、普段の練習で得た自信だけだ。

### 「努力は裏切らない」

これは、前全日本女子ソフトボール監督、宇津木妙子さんが語ったソフト人生という本のタイトルである。読んだ人もいるかもしれない。宇津木監督は、本の中で中学時代を次のように振り返っている。

「私には、中学時代にソフトをやり始めてから、いつも心に浮かぶ思いがある。自分の中に、ふたりの自分がいるのだと。」強い自分、弱い自分。

強い方は、「私は強いから、強く生きられる。」と思っている。そして、弱い方は、「私はもうダメ。どうしよう」といつも迷っている。

どちらを取るか、決めるのは自分自身。だから、いつも自分。だから、いつも自分の中の強い自分を取らなくてはいけない。しっかりと心を定めて。「私はできるんだ」と思う強い自分であれば、とんでもなく辛い練習にも平気で耐えられる。

逆に弱い方の自分を取ってしまえば、あきらめの気分が先に立ち、やる気もない。やる以上は全部できるか、何もできないか。「意識の持ち方から生まれる差は、天と地ほど、それぐらい大きく開くのだと思う。」と。

率先垂範（後ろ姿をみせる）。妥協しないで信念を貫く。いつも、誰とでも真剣勝負。何事にも真正面から取り組む、宇津木監督は、「心・技・体」の基本は感謝、挨拶は人間の基本、おっきい声で挨拶！弱い自分ではなく強い自分を取る……など、当たり前のことを原点に監督として指導していたそうだ。

私も、今一度、一つ一つの当たり前の言葉を大事にし、率先垂範する生き方をしたい。そして、「練習と汗は絶対に裏切らない」という宇津木監督の熱いメッセージを、みんなと共有したいと思う。

市総合体育大会、今よりも一歩前進するための活躍を期待している。

努力は裏切らない、練習と汗は絶対に裏切らない。……

### 都城地区中学校総合体育大会会場 (大会日程：6月4日～6月6日、6月10日～6月12日)

男子バスケ	都城市市営体育館	飯田・海野・瀬ノ口・西川・森山・馬場・松本
女子バスケ	高城中学校	奥野・佐藤・橋口・奥田・小林・新地彩・須賀・原田・日高・平山・待木
女子バドミントン	高崎町体育館	伊勢・大井・藤岡・益留・赤崎・有馬・今栖・大牟田・益山
柔道	都城市武道館	渡邊
陸上競技	都城市運動公園	高橋・仲道
硬式テニス	県大会から出場	小野・尾前・桑畑・松元・溝口・入江・末吉・濱田・荒武・寺本・常盤・豊國・仲道・中村泰・中村風・萱島・新地海

保護者の皆様、応援のほどよろしくお願ひします。

## ～ 部 活 動 の 意 義 ～

私は、部活動の存在意義を次のように考えています。技術や体力を向上させることは言うまでもないですが、**思いやりの心、協調性、自主性、忍耐力、礼儀**など普段の生活の中で大切と思われる心の成長に欠かせない活動であると。私が、グラウンドに顔を見せると、野球部の部員が大きな声で「こんにちは」と挨拶してくれます。体育館に入っていくと、そこでも大きな声で「こんにちは」と挨拶してくれます。練習の邪魔をしているようで申し訳なく感じながらも、大変嬉しいです。しかし、逆もあります。全体ではできているのですが、個人になるとできない生徒もいます。時間のない中、一生懸命努力している姿を見るとさすがしくなります。きっとその努力は、その人の心を磨き、強く成長させるとともに、仲間を大切に作る心、逆境に負けない精神力を生徒に育ててくれます。機械化する生活の中で仲間とのコミュニケーションを大切にする部活動は、心の成長に大きく貢献しています。本校の先生方は、部活動の指導では、当然優勝することを目指して厳しく指導しますが、上に記すようなことも指導されています。

ある本に、成績や学力も当然大切であるが、社会に出てから恥（はじ）をかかないように「躰（しつけ）」や「心を育てる」ことも大切であると書いてありました。その点を考えたとき、部活動の存在は大きいと思います。保護者の皆さま、部活動始まったばかりですが、これからもご協力よろしくお願いします。



男女バスケット部



女子バドミントン部



男女硬式テニス部

## 大学探訪：南九州大学キャンパス

5月17日（火）に南九州大学キャンパスを訪問しました。大学探訪の目的は、大学での学習内容を見学したり体験学習したりすることで、上級学校への進学意欲を高めることです。南九州大学を見学して、生徒たちは特に図書館が充実していることに驚いた様子でした。また、技術でも栽培を学習していますが、梅田教授の講義にも熱心に聞き入っていました。次回の大学探訪は、宮崎大学医学部の予定です。また、同時に企業探訪も行っています。次回は、ぎょうぎの丸岡さんを訪問します。



<熱心に話される梅田教授>

## 東京大学コンソシアム附属中研修会がありました！

5月27日（金）に東京大学大学院教育学研究科教授 三宅なほみ先生と特任助教 斉藤萌木先生に本校にきていただき附属中の先生方に「協調学習」の研修会をしていただきました。先生方に課題として「電磁調理器の上においた豆電球に流れた電流はどのように発生したか」があたえられ、先生方がエキスパート活動やジグソー法を学びました。もちろん、先生方が学んだことは本校の生徒たちに教えることとなります。生徒の皆さん楽しみにしててください。本年度から、本格的に東京大学と連携していきます。また、先生方も三重野先生・黒木先生が東京大学の研究推進委員となり、本校の取組を全国へ発信していくこととなります。

